

独立行政法人 国際協力機構

ニカラグア共和国
思春期リプロダクティブヘルス強化
プロジェクト

プロジェクト事業完了報告書

協力期間：平成17年11月～平成21年10月

平成21年12月

(財) 家族計画国際協力財団

(ジョイセフ・JOICFP)

人間

J・R

09-066

独立行政法人 国際協力機構

ニカラグア共和国
思春期リプロダクティブヘルス強化
プロジェクト

プロジェクト事業完了報告書

協力期間：平成17年11月～平成21年10月

平成21年12月

(財) 家族計画国際協力財団

(ジョイセフ・JOICFP)

目 次

目次

図表目次

付属資料リスト

略語表

通貨換算率

要約

プロジェクト対象地域図

活動写真

第1章 協力の背景と経過の概要.....	1
第2章 プロジェクトの概要.....	2
第3章 プロジェクトの投入実績.....	4
3.1 日本側投入実績.....	4
(1) 専門家派遣.....	4
(2) カウンターパート研修.....	4
(3) 機材供与.....	5
(4) 現地研修および活動の支援.....	5
(5) 現地再委託業務.....	5
(6) 現地業務費実績.....	6
3.2 ニカラグア側投入実績.....	6
(1) カウンターパートの配置.....	6
(2) ローカルコストの負担.....	6
第4章 プロジェクトの実績.....	7
4.1 各成果の達成状況.....	7
4.2 プロジェクト目標の達成状況.....	10
4.3 上位目標の達成見込み.....	12
4.4 成果品.....	14
第5章 結論.....	15
第6章 プロジェクト実施運営上の工夫、教訓.....	16
6.1 プロジェクト実施運営上の工夫.....	16
6.2 教訓.....	18

図表目次

表 2-1 本プロジェクトの構成.....	3
表 3-1 専門家の派遣分野と MM.....	4
表 3-2 カウンターパート研修の研修分野、研修受入国、研修者数.....	5
表 4-1 カウンセリング研修修了者数.....	7
表 4-2 思春期プロモーターの活動状況.....	8
表 4-3 プロジェクト目標の指標に照らしたデータ比較.....	11
表 4-4 主要 4 テーマにおける保健スタッフの理解度の比較.....	11
表 4-5 他県へのモデルとなったプロジェクトの経験.....	12
表 4-6 上位目標の指標に照らしたデータ比較（指標 1）.....	13
表 4-7 上位目標の指標に照らしたデータ比較（指標 2）.....	13
図 4-1 思春期の母親からの出生数と割合の推移（2005 年－2008 年）.....	13

付属資料リスト

- 別添1 プロジェクト実施体制図
- 別添2 合同調整委員会開催記録
- 別添3 PDM 変遷
- 別添4 日本人専門家派遣リスト
- 別添5 本邦研修および第三国研修参加者リスト
- 別添6 供与機材リスト
- 別添7 活動実施スケジュール
- 別添8 活動実績表
- 別添9 現地再委託業務
- 別添10 現地業務費実績表
- 別添11 カウンターパートリスト
- 別添12 技術協力成果品リスト

略 語 表

ARH	Adolescent Reproductive Health	思春期リプロダクティブヘルス
BL	Base Line Survey	ベースライン調査
C/P	Counterpart	カウンターパート
DV	Domestic Violence	ドメスティックバイオレンス
EBS	Equipo Básico de Salud	保健基礎チーム
EL	End Line Survey	エンドライン調査
ENDESA	Encuesta Nicaragüense de Demografía y Salud	ニカラグア保健・人口動態調査
ENSSR	Estrategia Nacional de Salud Sexual y Reproductiva	国家リプロダクティブ・セクシュアルヘルス戦略
HIV	Human Immunodeficiency Virus	ヒト免疫不全ウイルス
IEC/BCC	Information, Education, Communication/ Behavior Change Communication	行動変容のための情報、コミュニケーション及び教育
INEC	Instituto Nicaragüense de Estadísticas y Censos	ニカラグア国勢調査統計局
JICA	Japan International Cooperation Agency	国際協力機構
JOICFP	Japanese Organization for International Cooperation in Family Planning	ジョイセフ (財) 家族計画国際協力財団
JOCV	Japan Overseas Cooperation Volunteer	青年海外協力隊 (員)
MM	Man Month	人月
MECA	Mochila Educativa Comunitaria para Adolescentes	思春期若者のための地域における教育リュック (プログラム)
MINSA	Ministerio de Salud	保健省
MOSAFC	Modelo de Salud Familiar y Comunitario	家族と地域のための保健モデル
NGO	Non-Governmental Organizations	非政府組織
PAHO	Pan American Health Organization	米州保健機関
PCM	Project Cycle Management	プロジェクト・サイクル・マネジメント
PDM	Project Design Matrix	プロジェクト・デザイン・マトリクス
R/D	Record of Discussions	討議議事録
RH	Reproductive Health	リプロダクティブヘルス
SakuRA	Proyecto para el Fortalecimiento de Salud Sexual y Reproductiva en Adolescentes de Nicaragua	ニカラグア共和国思春期リプロダクティブヘルス強化プロジェクト
SILAIS	Sistema Local de Atención Integral a la Salud	県保健局、地域統合保健サービスシステム、保健行政管轄地域 [多義語]
UNFPA	United Nations Population Fund	国連人口基金
YFS	Youth Friendly Services	ユースフレンドリーサービス

通貨換算率

JICA月次統制レート

	2005年		2006年		2007年		2008年		2009年	
	C\$→Yen	US\$→Yen	C\$→Yen	US\$→Yen	C\$→Yen	US\$→Yen	C\$→Yen	US\$→Yen	C\$→Yen	US\$→Yen
4月	-	-	6.655	116.47	6.689	117.38	5.283	99.29	4.943	97.29
5月	-	-	7.002	114.58	6.753	119.03	5.508	104.05	5.127	96.87
6月	-	-	6.797	112.17	6.751	121.59	5.499	105.10	4.851	96.47
7月	-	-	7.065	116.32	6.807	123.00	5.572	106.17	4.928	95.55
8月	-	-	6.999	114.66	6.530	118.53	5.597	108.05	4.884	95.25
9月	-	-	7.097	116.94	6.349	115.73	5.676	109.33	4.756	93.13
10月	-	-	6.933	117.63	6.310	115.55	5.496	105.90	4.585	89.98
11月	-	-	6.856	117.45	6.257	114.67	5.133	98.23	-	-
12月	-	-	6.727	116.07	5.961	109.98	4.913	95.37	-	-
1月	-	-	6.857	118.80	6.115	114.21	4.643	90.44	-	-
2月	6.932	118.75	7.006	121.77	5.738	106.98	4.576	90.02	-	-
3月	6.825	117.27	6.863	119.78	5.672	106.18	4.958	97.95	-	-

C\$: 現地通貨、コルドバ

要 約

国 名： ニカラグア共和国
案 件 名： 思春期リプロダクティブヘルス強化プロジェクト
分 野： 保健医療
所 轄 部 署： 国際協力機構 人間開発部
協 力 期 間： 2005年11月1日～2009年10月31日
援 助 形 態： 技術協力プロジェクト
協 力 金 額： 約3億8千万円
先方関係機関： 保健省、グラナダ県保健局、ボアコ県保健局
日本側協力機関： (財)家族計画国際協力財団 (ジョイセフ)
日本の他の関連協力：
・青年海外協力隊派遣
・無償資金協力「西部2県保健医療センター整備計画」

プロジェクト概要：

(1) 上位目標

対象県の思春期若者の、望まない、かつ／または、予期しない妊娠および性感染症・HIV/エイズが予防され、思春期リプロダクティブヘルス（以下 ARH）が向上する。

(2) プロジェクト目標

他県のモデルとして、対象県の思春期若者が、リプロダクティブヘルスに関する正しい知識のもと、適切な行動をとり、若者に親しみやすいリプロダクティブヘルス（以下 RH）サービスを利用している。

(3) 期待される成果

- 1) 対象県の保健施設において、“ユースフレンドリーサービス”が提供され、ARH のサービスが改善する。
- 2) 対象県において、若者と地域が活発に参加し、ARH のプロモーション活動が強化される。
- 3) 対象県において、ARH に関する活動のためのマネージメントの仕組みが促進される。

(4) 投入

日本側：

・専門家派遣

長期滞在型 2名 (59.33MM)

短期滞在型 延べ24名 (25.2MM)

・研修員受入

本邦研修 15名

第三国研修 (メキシコ) 10名

・機材供与 (診察器具、オフィス機器、IEC 機材、活動用機材等) 約 22,474 千円

・現地研修および活動の支援

実施された研修および活動 延べ 421 日、参加者数 延べ 8900 人

・現地再委託業務

ローカルコンサルタント再委託（ベースライン調査）

ローカル NGO 再委託（社会劇による ARH 啓発活動、思春期若者男女間の暴力）

相手国側：

- ・カウンターパート配置 44 名（保健省 6 名、グラナダ県保健局 7 名、同県市保健課及び保健センター 14 名、ボアコ県保健局 5 名、同県市保健課及び保健センター 12 名）
- ・プロジェクト事務所 3 か所
- ・ローカルコスト負担（事務所光熱費・維持管理費、現地活動費等）

プロジェクトの実績：

- （1）プロジェクト目標の達成状況：概ね達成された。
- （2）成果の達成状況：成果 1 ほぼ達成された。成果 2 達成された。成果 3 ほぼ達成された。
- （3）成果品：パイロット地域における活動の手引きとなる教材を作成した。また、経験を体系化するために文章および映像で記録し、報告書およびガイドを作成した。

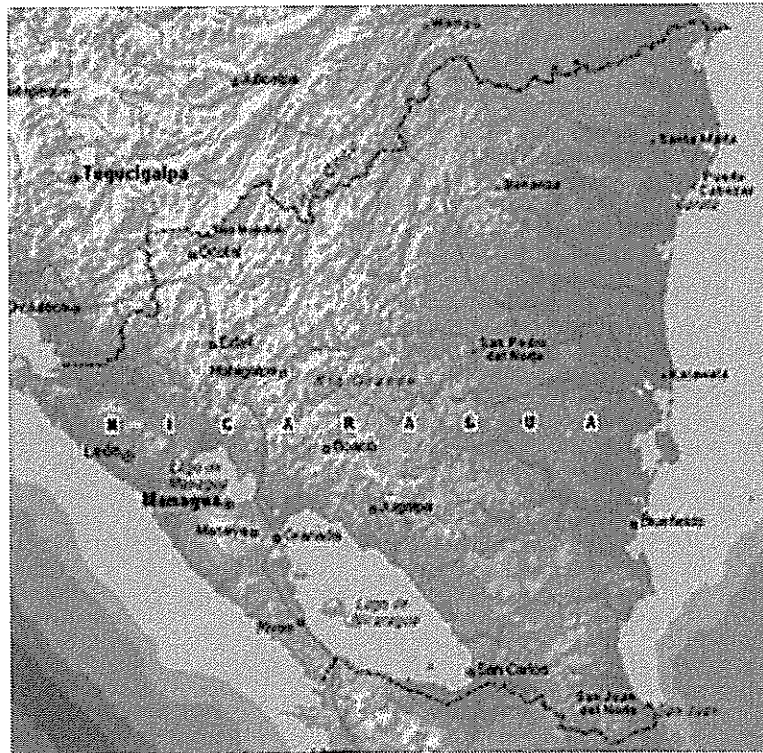
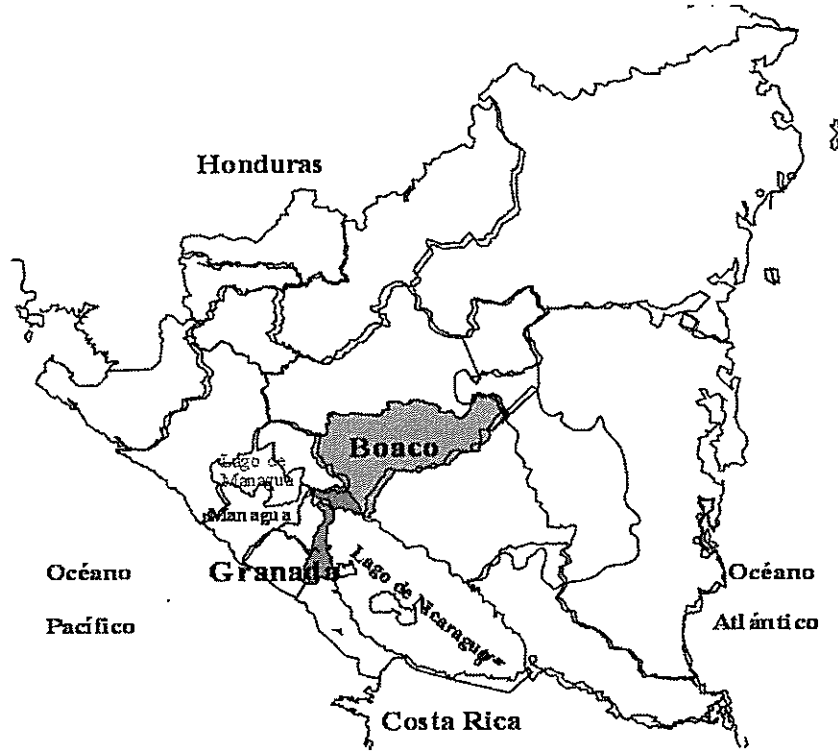
結論：

プロジェクトは、計画された活動をほぼ予定通り実施し、期待された成果およびプロジェクト目標を概ね達成してプロジェクトを終了するに至った。

今後、ボアコ県およびグラナダ県では、2012 年の上位目標を達成するために、プロジェクトの成果を持続発展させつつ、保健省とともに他県にモデルとなる経験を普及する役目を担う。

保健省は、パイロット 2 県のフォローアップを行いつつ、さらに全国の ARH の向上のために、全国思春期フォーラムで作成されたアクションプランをもとに、プロジェクトの経験をモデルとして全国に普及する役目を担う。

プロジェクト対象地域図



■プロジェクトの開始・終了■

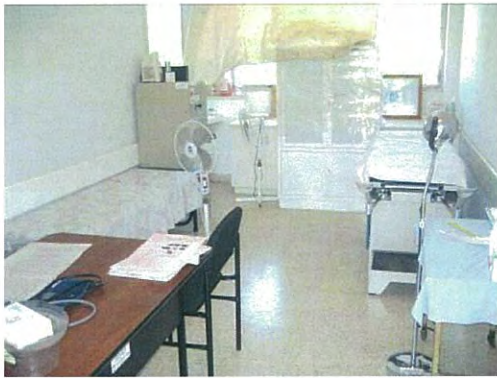


プロジェクト開始式



プロジェクト終了式 (合同調整委員会)

■成果1 (若者にやさしいサービス) に関する活動■



思春期クリニックの整備



カウンセリング研修



Mini-mini プロジェクトの立案



フレンドリーな環境作り・カーテンの設置



若者による ARH サービス調査



フレンドリーサービス宣言ポスターの設置

■成果2（若者による ARH の啓発）に関する活動■



思春期クラブの設立



思春期クラブの運営



思春期プロモーターの育成



IEC・BCC 研修



大人と若者の協働ワークショップ



ピア教育活動



ARH プロモーションイベント



社会劇・人形劇による ARH の啓発

■成果3 (ARH 分野のマネージメント) に関連する活動■



PCM ワークショップ



ARH 統計研修



地域 ARH 推進委員会の強化



マネジメントツールを用いたモニタリング



本邦研修・栃木県ピアルームの見学



メキシコ研修・ラジオによる ARH 啓発の見学



プロジェクト終了後の ARH 活動の協議



「2012 年までの ARH 活動宣言」バナーの設置

■経験交流・技術交換■



2 県合同若者会議



エステリ県との技術交換



ボアコ・グラナダ県間思春期クラブ交流



他県への技術移転（ヌエバ・セゴビア県）



ホンジュラス国 PASOS プロジェクト受入



最終セミナー

■JOCV との連携■



保健スタッフと学校で ARH 教育



思春期クラブでの工作教室